

2024年JAF地方ラリー選手権のクラス区分等について

2024年日本ラリー選手権規定第13条参加車両および第14条クラス区分に基づき、2024年JAF地方ラリー選手権クラス区分等について、下記の通り、お知らせいたします。

1 北海道ラリー選手権

1) クラス区分：

RA-1クラス	排気量2,500ccを超える車両
RA-2クラス	排気量1,500ccを超え、2,500cc以下の車両及び1,500cc以下の四輪駆動の車両
RA-3クラス	排気量1,500cc以下の二輪駆動車両
RA-4クラス	排気量1,500cc以下のAT車両及びAE車両（排気量区分無し）

※RPN車両は同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両とする。

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

RA-1クラス	装着を義務付ける。
RA-2クラス	装着を任意とする。
RA-3クラス	装着を任意とする。
RA-4クラス	装着を任意とする。

※エアリストリクターのサイズについて：33mm（外径39mm未満）とする。
※年次制限は設けない。

3) タイヤ及びホイール：

2024年全日本ラリー選手権統一規則に従う。

2 東日本ラリー選手権

1) クラス区分

BC-1クラス	2,500ccを超える車両及び気筒容積区別なしのRRN車両
---------	-------------------------------

BC-2クラス	1, 500ccを超え、2, 500cc以下の車両
BC-3クラス	1, 500cc以下の車両 ※1, 600cc以下で2006年以降登録のRPN車両は3クラスに含める。
BC-4クラス	排気量によらずAE車両及びAT車両

2) 過給器付車両のエアリストラクター：
装着は任意とする。

3) タイヤ及びホイール：

BC-1クラス	最大直径18インチ、最大幅8, 5インチ
BC-2クラス	最大直径18インチ、最大幅7, 5インチ
BC-3クラス	最大直径18インチ、最大幅7インチ
BC-4クラス	同一車両型式のカタログに記載されているサイズまで認める。
※RJ車両は同一車両型式のカタログに記載されているサイズまで認める。	

3 中部・近畿ラリー選手権

1) クラス区分

DE-1クラス	気筒容積が2, 500ccを超える4輪駆動のRJ、またはRF車両。4輪駆動のRRN車両。
DE-2クラス	気筒容積が1, 500ccを超え、2, 500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両。 気筒容積が2, 500ccを超える2輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。 2輪駆動のRRN車両。
DE-5クラス	気筒容積が1, 500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両。
DE-6クラス	気筒容積が1, 500cc以下のRPNまたはRF車両(ATに限定)。AE車両(気筒容積別区分なし)。
※DE-2、5及び6クラスのRPNの年次制限については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。	

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

全クラス任意とする。

ただし、エアリストリクターを装着する場合、そのサイズは最大内径33mm（外径：39mm未満とする。）

さらに、DE-1クラスにおいてエアリストリクターを装着しない場合は、エンジンコントロールユニット（ECU）の変更、改造を認めない。

3) タイヤ：

DE-1クラスにおいて、下記の最大幅を超えていないこと。

—DE-1クラス：最大幅 245mm（タイヤに刻印されたサイズ）

4) ホイール：

車両の総排気量に従って定められる下記の最大直径及び最大幅を超えていないこと。

ただし、同一車両型式のカタログに記載されているホイールの直径及び幅が下記の数値を超えている場合は、カタログに記載されている数値を最大値とすることができる。

—総排気量が1,400cc以下の車両：最大直径14インチ、最大幅6インチ

—総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両：最大直径16インチ、最大幅7インチ

—総排気量が2,000ccを超える車両：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

4 中四国ラリー選手権

1) クラス区分：

FG-1クラス	気筒容積が2,500ccを超える車両
FG-2クラス	気筒容積が1,500ccを超え、2,500cc以下の車両
FG-3クラス	気筒容積が1,500cc以下の車両
FG-4クラス	気筒容積が1,500cc以下のRPN車両及び気筒容積区分なしのAE車両

※全クラス、RPN車両の年次制限を行わない。

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

全クラス、エアリストリクターの装着は任意とする。

3) ホイール：

—総排気量が1,400cc以下の車両：最大直径14インチ、最大幅6インチ

—総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両：最大直径16インチ、最大幅7インチ

—総排気量が2,000ccを超える車両：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

5 九州ラリー選手権

1) クラス区分：

RH-1クラス	気筒容積2,500ccを超えるR J車両、RF車両、RPN車両及び気筒容積区分なしのRRN車両
RH-2クラス	気筒容積1,500ccを超え、2,500cc以下のR J車両、RF車両、RPN車両
RH-3クラス	気筒容積1,500cc以下のR J車両、RF車両
RH-4クラス	気筒容積1,500cc以下の2輪駆動のRPN車両
RH-5クラス	気筒容積1,500ccを超えるAT限定のR J車両、RF車両、RPN車両、気筒容積1,500cc以下のAT限定の後輪駆動・4WDのR J車両、RF車両、RPN車両、及びRH-6クラスに含まれないAE車両(ATに限らない)
RH-6クラス	気筒容積1,500cc以下、AT限定の前輪駆動のR J車両、RF車両、RPN車両、及び気筒容積1,800cc以下のAT限定のAE車両(HEV・PHEV)

※RPN車両の年次制限は行わない。

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

エアリストリクターの装着は任意とする。

(エアリストリクターを装着しない場合はエンジン、ECUはノーマルとする)

エアリストリクターを装着する場合は最大内径33mmとする。

3) ホイール：

装着するホイールは、2024年日本ラリー選手権規定 第3章第14条.2クラス区分に従って定められる下記の最大直径及び最大幅とする。

- RH-1クラス : 最大直径18インチ、最大幅8.5インチ
- RH-2クラス : 最大直径17インチ、最大幅7.5インチ
- RH-3、4、6クラス : 最大直径16インチ、最大幅7インチ
- RH-5クラス : 最大直径18インチ、最大幅8インチ

以上